

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	関西支部	(2)記載者氏名:	阪下 幸一	会員番号	9012	事務局整理記入欄	関西-36
分水嶺区分	篠見四十八滝上ピーク～W205峠山～W208鼓峠			(3)山行日:	2005年	4月	17日 (4)天候 晴れ

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

大津 睦郎	11111	松村 文子	11657	大谷 栄子	非会員	中村 美子	非会員	
久保 和恵	13459			金山 チヨ子	"	平出 雄子	"	
久保 三朗	4079			玉田 美津子	"	増田 文子	"	
阪下 幸一	9012			田中 昭治	"	宮本 信夫	"	
阪下 悦子	9013			中村 彰利	"	吉田 慎平	"	
			計	6名		計		10名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	篠見四十八滝ピーク～峠山～小倉ノ峠～小金ヶ岳～大峠～三岳～鼓峠												
アプローチ:	JR篠山口から車で四十八滝まで、下山口鼓峠に、車で迎えに。												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	篠見四十八滝口	村雲	135	18	14.93	35	7	31.64			9:30		
分水嶺到達点	四十八滝上ピーク	"	135	18	2.68	35	7	51.17		10:30	10:40	B-2	
W205	峠山	"	135	17	36.37	35	7	50.39	631		11:00	A-2	
	小倉ノ峠	"	135	17	2.12	35	7	37.11	483		11:40	B-1	
W206	小金ヶ岳	宮田	135	15	57.94	35	7	35.70	725	13:10	13:30	A-1	
W207	大峠	"	135	15	20.17	35	7	48.20	512	14:10	14:20	A-2	
	三岳	"	135	14	42.21	35	7	37.88	793.4	15:10	15:20	B-3	
分水嶺離別点W208	鼓峠	"	135	14	28.22	35	8	13.59	332	16:30		B-1	
歩行終了点	"	"											
												総歩行時間(休憩時間を除く):	6時間10分

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	
峠山	村雲村	3	正	良好	
三岳	御岳	1	正	良好	分水嶺の尾根は頂上より約200m東より北に派生する(鼓峠方向)

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

篠山市は多紀アルプスのコースの整備を今年おこなっている。 5月8日の山開きに合わせて案内板を新調。 四十八滝・小金ヶ岳岩場の鎖も新しいものに取り替えた。

(9)水および植生に関連した特記事項

人工林は四十八滝ピーク～峠山～小倉の峠迄。 昨年秋の台風で多くの木が被害を受けていて未だ整理されていない。 その他は自然林。

(10)その他の特記事項

新調の案内板は立派(1基約8万円余り)3～4月下旬の折り工事に会う。 鎖もメッキしたものに取り替える。 大峠の休憩所も新しく出来、道路も舗装公園化している。 三岳の階段も新設された。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: